

地方自治体との連携を前提としたお役立ち

2023年4月20日

一般社団法人 大阪損害保険代理業協会
会長 新谷 香代子
C S R 委員長 大西 圭介

はじめに

- 近畿財務局様におかれましては、先般、弊社理事会にお越しいただき、地域連携のお取組に関するご説明を頂戴いたしました。
誠にありがとうございました。
- 弊社として、どのように地方公共団体様のお役に立てるのか、CSR委員会にて検討いたしました結果を、次頁以降に記載させていただきます。
- ご検討をいただき、地方公共団体様と弊社との連携協定に向けてのお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

弊会がご提供可能なお役立ち項目

子どもたちを守る活動	①	小学生を対象とした、防災マップの作成推進（ぼうさい探検隊）
	②	こども110番の保険代理店の展開（子ども110番運動）
損害保険リテラシーの向上への活動	③	小学生、中学生、高校生を対象とした出前授業の提供（リスクと損害保険について）
	④	地震保険の普及促進
	⑤	各自治体で開催される防災イベントへの協力（地震保険の説明等）
街の安全を守る活動	⑥	防災士資格取得の推進（大阪代協会員に取得を推奨）
	⑦	大阪府建築防災啓発員の養成（大阪府都市整備部と協定し2019年より継続中）
街を美しく保つ活動	⑧	各自治体で開催される地域清掃活動（クリーン作戦等）への協力
大規模災害発生時の対応	⑨	被災地域の避難所等における、地震保険・地震関連の特約等の一般的な説明、および地震保険金請求に関する一般的なアドバイスのための人員派遣
	⑩	上記⑨は、日本損害保険協会が提供する情報を踏まえて（事前連携の上）対応を行う
	⑪	災害に便乗した悪質な業者対策としての注意喚起

ご提供までに一定の準備期間が必要な場合、災害の規模等によっては困難なケースもございます

子どもたちを守る活動① ぼうさい探検隊

第120回 小学生のぼうさい探検隊マップコンクール 作品募集中!

地域を探検して 安全マップを作ってみませんか?

テーマは地域の…

- 防災
- 防犯
- 交通安全

「第3次学校安全の推進に関する計画」では、「安全教育を効果的に実施するためには、体験活動を通じた学びやデジタル技術を活用した学びが有効」とされています。

まずは事前エントリーをしよう!

本チラシ裏面の「参加申込書」に必要事項を記入して事務局に送付いただくか、ウェブ参加申込フォームからお申込みください。

まち探検をしよう!

子どもたちの視点で地域を探検して、防災・防犯・交通安全に関する様々な施設や設備、危険なところを発見しましょう。

みんなでマップを作り、発表して応募しよう!

探検して気づいたこと、考えたことをマップにまとめよう。マップが完成したら、発見したことや気づきを発表しよう。

特に優れた作品には
【文部科学大臣賞】
【防災担当大臣賞】
【消防庁長官賞】などを贈呈

事前エントリーいただいた方に

- 希望者には、まち探検に役立つ**【実感キット】**を無料で提供
- デジタルマップを作成する場合は**【情報タブレット】**を無料で貸出
- はじめてのまち探検でも役に立つ**【ワークシート】**にまめた**【実感マニュアル】**を無料で提供
- 参加された児童全員に**【参加賞】**を贈呈

応募資格

2022年11月5日以降に、小学生が複数(2人以上)で作成したマップであること
入選対象となるマップは小学生が主体で作成したものに限ります。

マップ提出

2023年11月6日(月)必着

お問い合わせ
「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」事務局 **ぼうさい探検隊** **検索**

TEL **03-6625-7424**(平日 10:00~18:00) E-mail **info@edpmap-entry.jp**

ホームページ **www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai_sp/**

主 催：日本警察協会連合会／前日本郵船／日本気象協会東洋エアリアネットワーク
 後援(左順)：防衛省／文部科学省・教育委員会／消防庁／文部科学省／国土交通省／日本ユネスコ国内委員会／日本ユネスコ協会連盟／全国都道府県警察協会連合会／内閣府／アジア防災センター／万葉館育成施設財団／日本警察関係者協議会／ボーイスカウト日本連盟／ガールスカウト日本連盟／NKKK



- 日本損害保険協会、朝日新聞社、日本災害救援ボランティアネットワークが主催する、小学生を対象とした全国マップコンクールです。
- 通学路や遊び場など身近に潜む危険を予め理解し、対策を検討することで、防災・防犯に貢献します。
- 子どもの目線で発見された危険な箇所が、行政により改善された事例も多くあります。

子どもたちを守る活動② こども110番の保険代理店



- 「子ども110番の家」とは、助けを求めてきた児童を保護し、学校・警察等へ連絡する地域ぐるみで子供を守るボランティア活動です。
- 日本代協は、各地域で「子ども110番の家」に登録した代協会員に代協作成ステッカーを提供し、全国統一ブランドで子供を保護する取り組みを展開しています。

損害保険リテラシー向上への活動③ 出前授業



2020年11月茨木工科高校にて

- 成人年齢の引下げ、自転車ヘルメットの努力義務化等、法改正後の定着に向けた下支えとして、出前授業を実施しています。
- 児童、学生の皆様に、リスクや正しい保険対応について学校に出向いてお伝えいたします。
- 2022年度は全国代協において50カ所の出前講座が実施されています。

損害保険リテラシー向上への活動④ 地震保険の普及促進

いっどこで
起きても
おかしくない **大地震。**
地震保険に入っていますか？



平成7年1月17日
地震対策を
見直すべきとなった
阪神・淡路大震災

平成16年10月23日
約176年間で最大の
発生してなかった
新潟県中越地震

平成30年9月6日
北海道全域で大規模な
（ブラックアウト）が発生した
北海道胆振東部地震

平成30年6月18日
大阪府内で震度6弱が観測
されたのは観測史上初めて
大阪北部地震

平成17年3月20日
約100年間で最大の
発生してなかった
福岡県西方沖地震

平成23年3月11日
津波や液状化現象など広域に
被害をもたらした
東日本大震災

平成28年4月14日-16日
震度7の地震が同一地域で
連続して発生したのは震度7が
設定された1949年以降初めて
熊本地震

南海トラフ地震とは
駿河湾から九州にかけての南海トラフで100～150年の
周期で起こる、M8から9クラスの巨大地震。30年以内の
発生率は70%～80%（2019年1月1日現在）とされ、被害
の全壊または焼失棟数は約209万棟と想定されています。

南海トラフ

熊本地震

地震保険の保険金は、被災時の
“生活再建資金”となります。

●地震・噴火、またはこれらによる津波を原因とする損害は地震保険で補償します！
（災害保険ではお支払いできません）

●地震保険は、火災保険とセットで加入することができます！（単独では加入できません）

一般社団法人 日本損害保険代理業協会
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル3階321号
TEL: 03-3201-2745
URL: <https://www.nihondaikyo.or.jp/>

- 大阪府の地震保険付帯率は67%と、ほぼ全国平均値にとどまっています。
- 特に、南海トラフによる地震は当地の切迫したリスクであり、いざ発生した際に地震保険の有無はその後の生活再建に大きな影響を及ぼします。
- 代協では左記のチラシを作成し、普段の営業活動、イベント等において、地震保険のPR、加入促進に努めています。

損害保険リテラシー向上への活動⑤ 防災イベント協力

- 各自治体様にて開催される防災イベントには、大阪代協として積極的に参加させていただきます。
- イベントにて、下記の情報提供を実施いたします。
 - a.地震保険の説明、普及促進
 - b.感震ブレーカーの普及促進
 - c.災害に便乗した悪質な修理業者に関する注意喚起
 - d.ぼうさい探検隊実施のPR

街の安全を守る活動⑥ 防災士資格取得の推進

2023年度 大阪公立大学主催
「防災士養成講座」のご案内

これから地域防災について学ぶ方もご参加いただけます！

地域貢献活動として防災士養成講座を主催する大阪公立大学と地域防災力の向上をめざす大阪府が連携し、大阪府内に在住・在勤・在学の方が受講対象者となりました。

みんなてめざそう 防災士

説明会 ワークショップ 6/6(火) 又は 6/10(土)	講座 【A日程】 7/8(土) 9(日) 【B日程】 又は 7/29(土) 30(日)	試験 10/15(日)
---	--	----------------

・「説明会・ワークショップ」「講座」と「レポート課題」の提出が「試験」の受験資格取得の要件です。
・防災士資格認定登録申請には、本講座とは別に、各自で救急救命講習を受講する必要があります。
※詳しくは裏面の「防災士養成講座の流れ」をご覧ください。

申 込	4/5(水)10時～ 5/15(月)15時	※大阪公立大学 都市科学・防災研究センターの インターネットによる申込フォーム（以下の アドレス又は裏面の二次元コード①）により、 お申し込みください。 https://forms.gle/y1Zq42wZpBt7khQF6
定 員	約150名 （【A・B日程】の計）	※申込者多数の場合は抽選 ※抽選結果の通知：5月24日(水)までに、 大阪公立大学からメールでお知らせします。
費 用	22,000円	【内訳】 受講料 10,000円、防災士教本 4,000円 防災士資格取得試験受験料 3,000円 防災士認定登録料 5,000円
会 場	大阪公立大学 杉本キャンパス （大阪市住吉区杉本3-3-138 最寄駅：JR阪和線杉本町駅） ※キャンパスの地図や会場は、受講決定後に大阪公立大学からメールでお知らせします。	

～ 防 災 士 と は ～

防災士とは“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、
そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認定した人です。
【認定特定非営利活動法人 日本防災士機構HPより】<https://bousaisi.jp/aboutus/>

【お問い合わせ先】
大阪府危機管理室 電話 06-6944-9128（平日の10時～12時、13時～17時）
防災企画課 地域支援グループ メール kikikanri-16@gbox.pref.osaka.lg.jp

※詳しくは裏面をご覧ください。

- 大阪代協では、「防災士のいる保険代理店」の推進を行っています。
- 防災士としての知識を活かし、平常時には、地域の皆様への適切なアドバイスの実施、有事の際には地域の防災リーダーが担える人材の育成を目指しています。
- 各自治体の取得に関する補助制度等を整理し会員に情宣します。

街の安全を守る活動⑦

大阪府建築防災啓発員の養成

- 大阪代協では、大阪府都市整備部と協定を結び、会員を対象として、感震ブレーカーの普及促進、耐震診断助成金の情報提供を担う「大阪府建築防災啓発員」の養成を行っています。
- 2023年3月末現在約420名の会員が大阪府内にて情宣に努めています。



2019年8月大阪府庁舎にて

街を美しく保つ活動⑧



2019年10月御堂筋にて清掃活動を実施

地域清掃活動への協力

- 大阪代協では、普段活動している地域を美しく保つために、地域清掃活動を実施しています。
- 2019年までは、御堂筋の清掃活動を独自開催し、2023年は大阪マラソン開催前に大阪市内を清掃する「大阪市クリーンアップ作戦」に参加しました。
- 自治体様からお声掛けいただければ、積極的に参加を検討いたします。

大規模災害発生時の対応⑨ 被災地での活動

- 被災市町村の避難所等へ大阪代協会員を派遣し、住民の皆様の地震保険金請求の支援を行います。
- 保険証券が持ち出せ無かったり、紛失された住民の皆様が円滑に保険金請求が可能となるよう、保険代理店や保険会社との連携を含めた適切なアドバイスを実施いたします（個人情報への配慮は十分留意いたします）。
- 罹災証明を発行される各地方自治体の職員の皆様と協働して、同時に相談される地震保険請求に関わる部分を弊会にて対応いたします。

大規模災害発生時の対応⑩ 日本損害保険協会との連携

- 大規模災害発生時には、日本損害保険協会との連携が不可欠と考えております。
- 大規模災害発生時を想定した、損害保険分野での地域連携においては、日本損害保険協会様も含めてご構想いただきますようお願い申し上げます。
- 地震保険加入の有無、加入保険会社、加入内容等が不明のケースでは、保険会社横断的な対応は日本損害保険協会にて実施されることが想定されます。
- 弊会は、当該窓口の情報提供、誘導を被災現地で実施いたします。

大規模災害発生時の対応⑪ 災害に便乗した悪質な業者対策



- 近年社会問題化している悪質な業者対策を日本損害保険協会と連携して進めています。
- 特に大規模災害発生時には、地域住民への悪質な修理業者からの勧誘が増加し、トラブルが頻発する傾向にあります。
- 弊会では、会員によるお客様への直接の注意喚起情報の提供を含め、トラブルの未然防止に努めます。